

## 独立役員届出書

## 1. 基本情報

会社名	栗田工業株式会社		コード	6370
提出日	2024/5/31	異動(予定)日	2024/6/27	
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外取締役の選任議案が付議されるため。			
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)				

## 2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)													異動内容	本人の同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし			
1	小林 寛次郎	社外取締役	○														○		有
2	田中 径子	社外取締役	○														○		有
3	宮崎 正啓	社外取締役	○															△	有
4	高山 与志子	社外取締役	○														○		有

## 3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	該当状況なし	<p>&lt;社外取締役として選任した理由および期待される役割の概要&gt; 小林寛次郎氏は、当社グループの事業と異なる分野で活躍し、財務、経営企画、新事業開発、M&amp;A等の高い専門性と豊富な国際経験を有しています。これらの専門性と経験を活かし、取締役会にて中長期的な視点から成長戦略や財務戦略について積極的に発言するとともに、監査委員会委員長としては、当社役員の職務の執行の監査および往査、ヒアリング結果についての議論、審議を適切に運営しています。引き続き社外の視点から、当社グループの経営の合理性、透明性を高めるとともに、取締役会の監督機能強化への貢献が期待できると考えております。</p> <p>&lt;独立役員に指定した理由&gt; 同氏が過去に業務執行者として在籍していた企業・法人等と当社の間に、取引はありません。よって、一般株主との利益相反が生じないと判断し、独立役員に指定しております。</p>
2	該当状況なし	<p>&lt;社外取締役として選任した理由および期待される役割の概要&gt; 田中径子氏は、当社グループと異なる事業分野で活躍し、広報、マーケティングおよび人事に深い造詣を有するとともに、ウルグアイにおいて特命全權大使を務めた経験をもとに、取締役会にてグローバルに展開する企業集団における企業経営、経営管理等について積極的に発言しています。また、指名委員会委員長として、社長等の後継者候補の育成計画の議論、審議を適切に運営し、グループ一体での人材育成に対する提言を行いました。引き続き、社外の視点から意見を述べることで、当社グループの経営の合理性、透明性を高めるとともに、幅広い知識と国際経験を活かし、取締役会の監督機能強化への貢献が期待できると考えております。</p> <p>&lt;独立役員に指定した理由&gt; 同氏が過去に業務執行者として在籍していた企業・法人等と当社の間に、取引はありません。よって、一般株主との利益相反が生じないと判断し、独立役員に指定しております。</p>
3	株式会社日立ハイテクとは、2022年度に取引実績がありますが、当社の連結売上高の0.1%未満であり、当社の主要な取引先ではありません。2023年度以降における取引実績はありません。	<p>&lt;社外取締役として選任した理由および期待される役割の概要&gt; 宮崎正啓氏は、電子産業を中心にグローバルに展開する企業集団において、代表執行役社長等の要職を国内外で歴任した経験をもとに、取締役会にて、適切なリスクテイクの視点を踏まえた中長期的な視点から成長戦略について積極的に発言しています。また、報酬委員会委員長として、役員の業績評価および報酬内容の議論、審議を適切に運営し、報酬制度の改定を行いました。引き続き企業経営およびグローバルビジネスにおける豊富な経験を活かして、社外の視点から当社グループの経営の合理性、透明性を高めるとともに、取締役会の監督機能強化への貢献が期待できると考えております。</p> <p>&lt;独立役員に指定した理由&gt; 同氏が2023年3月まで相談役を務めておりました株式会社日立ハイテクとは、左記のとおり直近の取引実績はありません。また、同氏が社外取締役を務めるアステラス製薬株式会社は当社の取引先ですが、その取引額は当社の連結売上高の0.1%未満であり、主要な取引先には該当しません。よって、一般株主との利益相反が生じないと判断し、独立役員に指定しております。</p>
4	該当状況なし	<p>&lt;社外取締役として選任した理由および期待される役割の概要&gt; 高山与志子氏は、当社グループの事業と異なる分野での豊富な国際経験ならびにIR分野の豊富な経験、スキルおよびコーポレートガバナンスに関する高い専門性をもとに、取締役会にてサステナビリティ経営や資本市場とのエンゲージメントについて積極的に発言しています。また、サステナビリティ諮問会議議長として、マテリアリティへの取り組みについて議論、審議を適切に運営し、企業価値向上に向けた課題を抽出し、取締役会に答申するとともに、サステナビリティ経営についてステークホルダーへの説明を行いました。引き続き、当社グループの経営の合理性、透明性を高めるとともに、取締役会の監督機能強化への貢献が期待できると考えております。</p> <p>&lt;独立役員に指定した理由&gt; 同氏が過去に業務執行者として在籍していた企業・法人等と当社の間に、取引はありません。また、同氏が副会長を務めるジェイ・ユース・アイアール株式会社、代表取締役を務めるボードルーム・レビュー・ジャパン株式会社および社外評議員を務めるEY新日本有限責任監査法人と当社の間に取引はありません。よって、一般株主との利益相反が生じないと判断し、独立役員に指定しております。</p>

## 4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。